

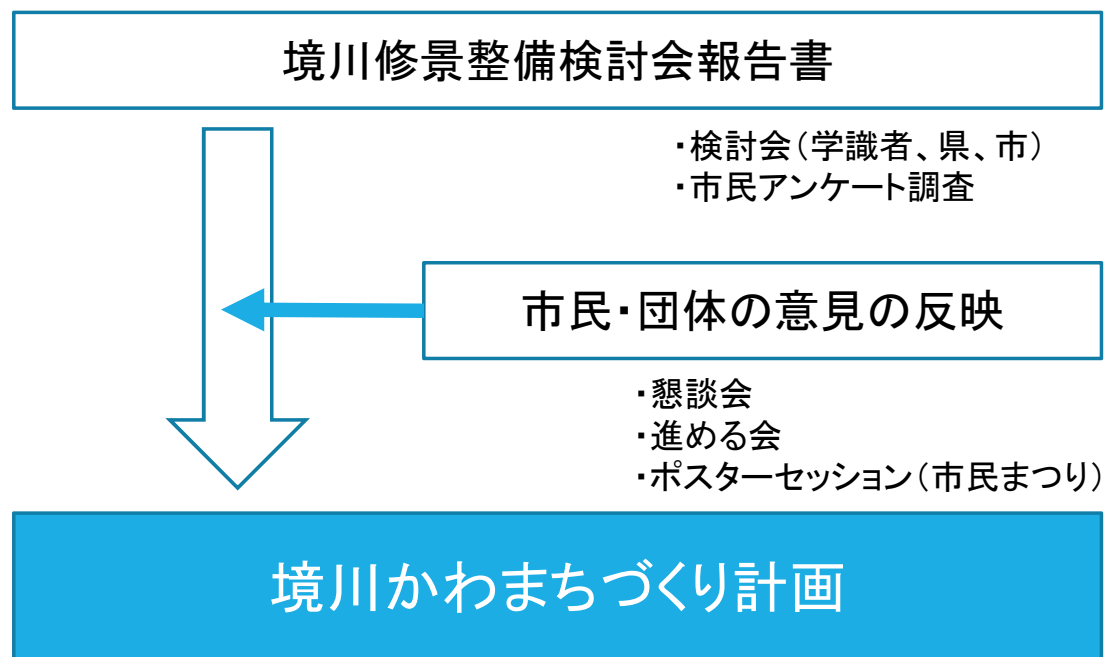
境川かわまちづくり計画の概要

令和5年12月19日

計画の留意点・目的

①境川修景整備検討会報告書

修景整備検討会報告書に市民や利活用団体の意見を取り入れ、計画を策定



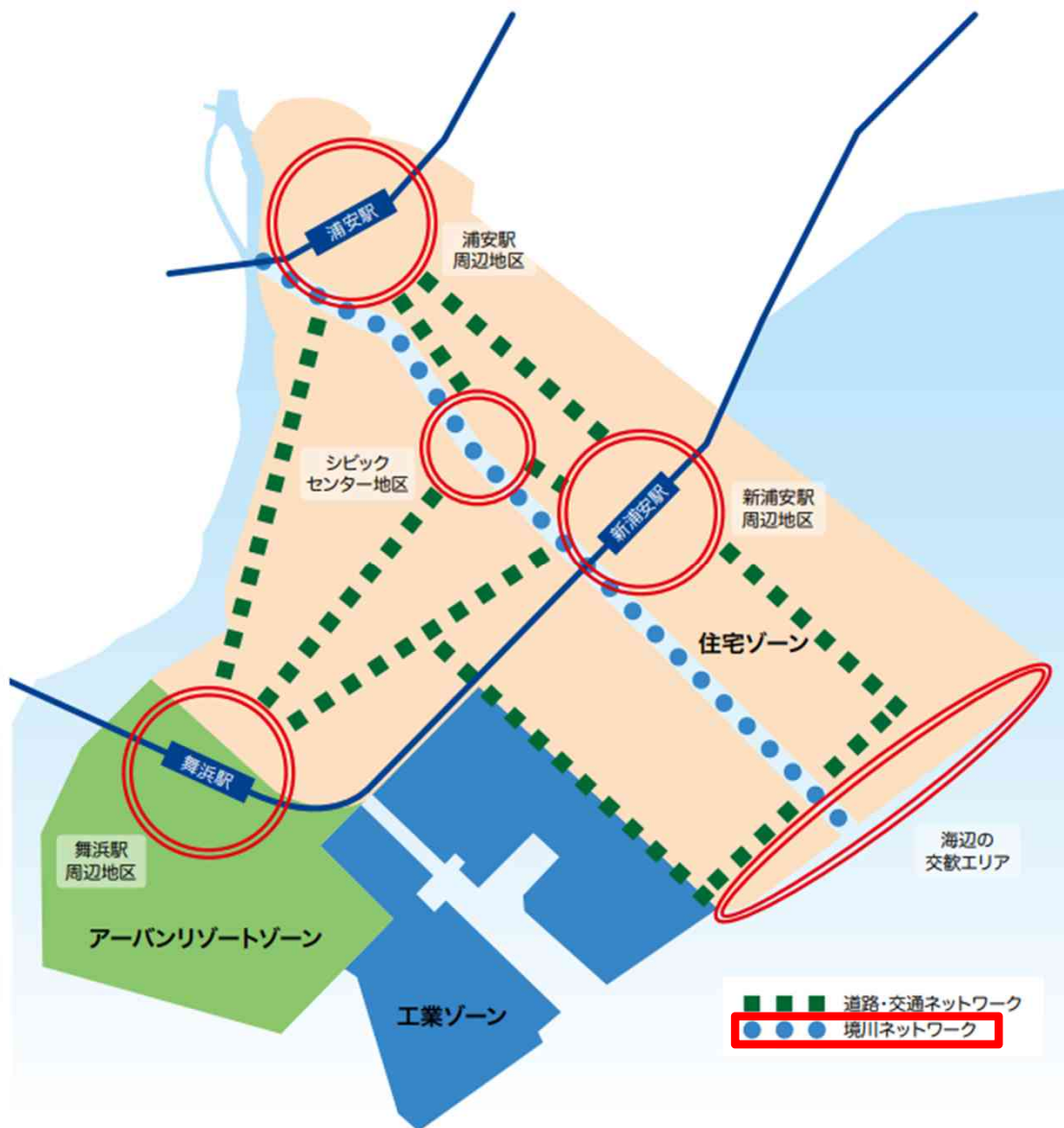
修景整備未着手区間の整備

⇒高潮堤防によって市街地との結びつきが遮断される、テラスが立入禁止になっている等の利活用面での課題を解消し、

全川を水辺に親しめる空間に変える

計画の留意点・目的

②上位計画(総合計画、都市計画マスタープラン等)



境川ネットワークの構築

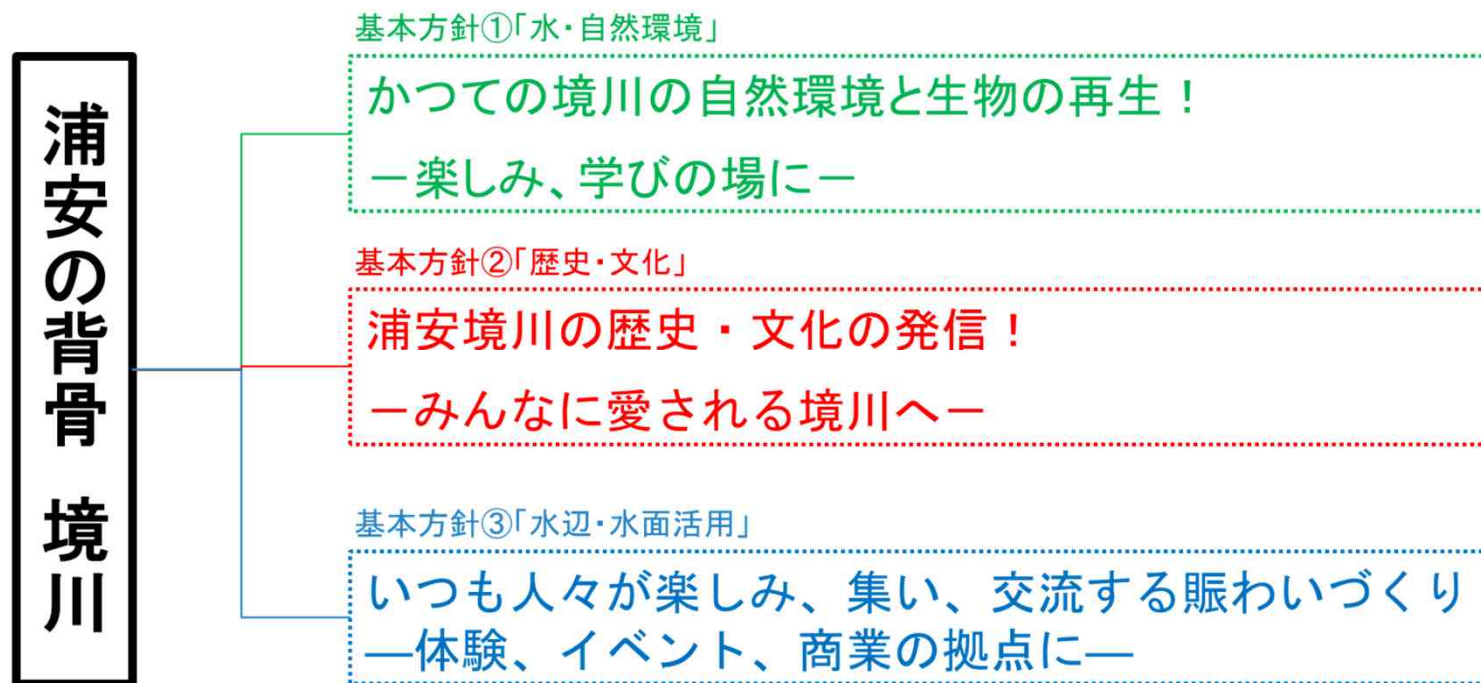
⇒境川が4つの拠点を繋ぐ連携軸に位置付けられていることを踏まえ、居心地がよく歩きたくなる

ウォーカブルな空間を形成する



計画の留意点・目的

③境川かわまちづくり基本方針



ソフトから考えるハード整備

⇒沿川住民や利活用団体による活動から必要な整備を考える

懇談会、進める会で定めた基本方針をベースとする

既に実施されている活動の活性化、実績の少ないオープンカフェ、マルシェ等の事業化

これらソフトを活性化するための河川利用制限の緩和、ハード整備

賑わい創出のための境川の利活用促進

計画の期間

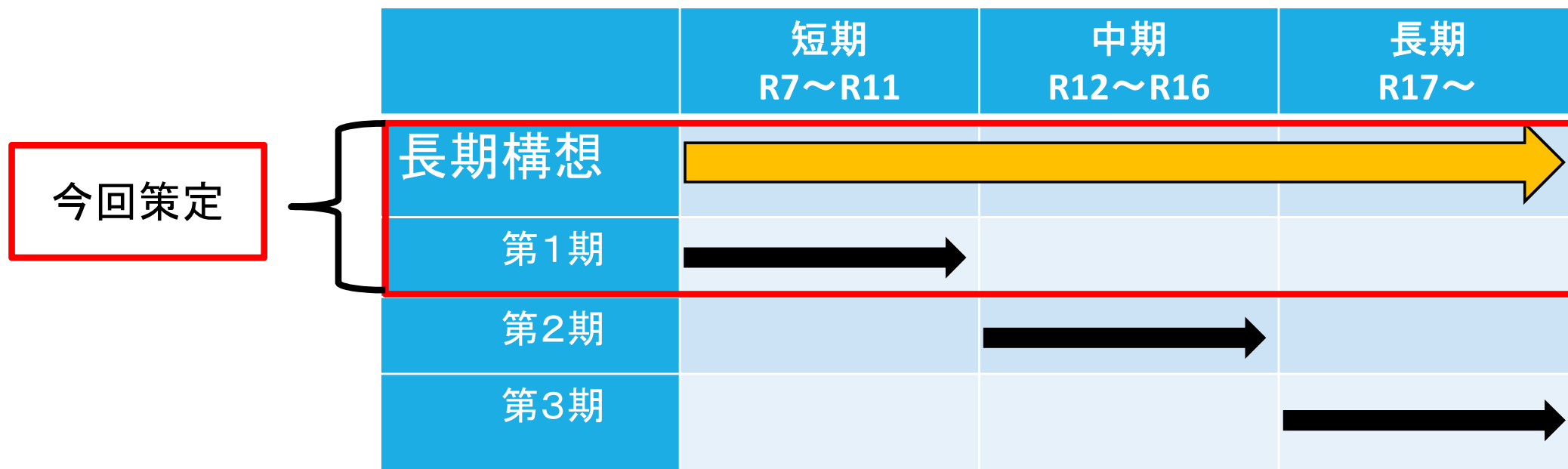
かわまちづくり支援制度に登録する計画の期間は原則5年間(R7～R11)



- 境川修景整備検討会や懇談会、進める会では長期的な議論
- 長期的な考えなくして、短期目標は設定できない

国・県との調整

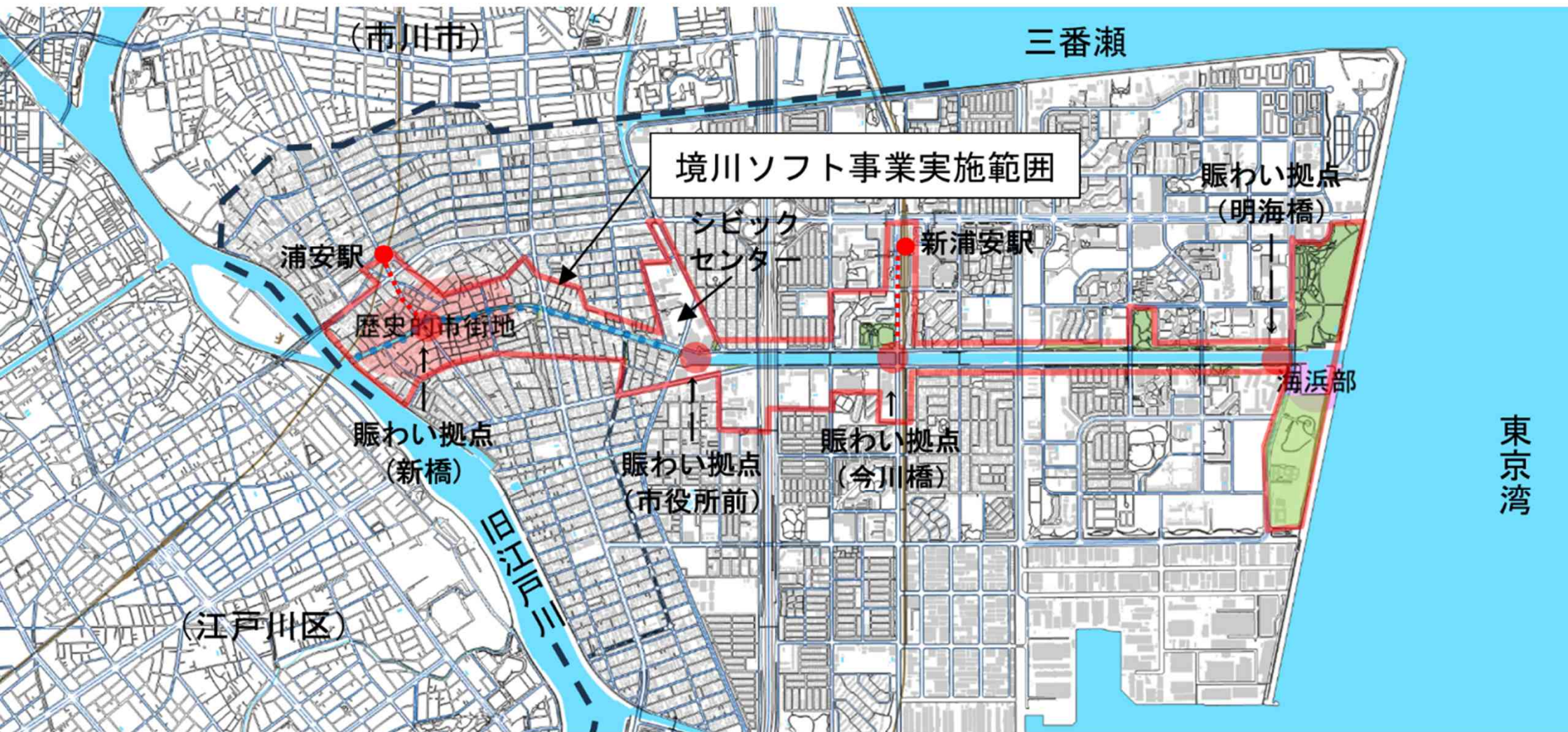
長期構想と短期計画(R7～R11)、2つの計画を作成



かわまちづくり計画の掲載項目

計画の主な様式	主な整理内容
(1)かわまちづくりの概要	市町村の概要(人口、面積等)、河川の概要、かわまちづくりの方針(課題、まちづくりの中の河川的位置づけ、定量的目標)、推進体制・取組内容、都市・地域再生等利用区域の指定に関する取組み
(2)ソフト施策の個別施策計画書	施策の実施範囲、施策概要
(3)ハード施策の個別整備計画書	整備範囲、整備内容(施設、平面図、横断図、整備イメージ)、整備の実現方策(関連事業の整備計画:まちづくりの中での位置づけ、整備工程:工程計画・事業費)、その他特筆すべき事項(地域、河川の特徴に応じて必要な項目、状況写真 等)
(4)維持管理計画書	継続的な有効利用に関する計画(賑わいの継続に向けた取組)、維持管理計画(関係者の役割分担)

対象範囲



かつての境川の自然環境と生物の再生！ —楽しみ、学びの場—

水門・排水機場の運用と市民主体の水質調査

- 境川利用促進の大前提となる水質浄化のため、上流部の西水門及び東水門の開閉操作の工夫や、境川排水機場のポンプ稼働により水の流れを作るなどの方策を社会実験を通して実施・検証する。
- 市民が主体となって簡易キットを用いた水質調査を行なって、その効果を判断し水門や排水ポンプの運用方法等を検討する。

河川の清掃活動の取り組み

- 境川クリーンアップについて、沿川住民や学校等との連携、広報の充実等による活動の活性化を図る。
- 水草や牡蠣殻等、清掃内容の拡充を検討する。

ソフト施策の概要

多自然川づくりへの取り組み

- 市民主体の生物調査や境川水槽の展示等、子どもたちを含む多くの市民が境川の多様な生物の生態を観察し理解するとともに、これらの生物にとって必要な生息環境の維持・保全に努める活動を行う。
- 「マハゼの住処調査」について、広報の充実や水辺テラスへのアクセスの改善等により活動を活性化するとともに生息環境の保全に努める。

花とみどりと生命のネットワークづくり

- 公園等里親制度を活用して、川沿いの花壇の維持管理に市民が積極的に参加できるようにする。

浦安境川の歴史・文化の発信！ ーみんなに愛される境川へー

境川、舟運を活用した観光ツアープログラムの開発

- 伝馬船やベカ舟、カヌー・カヤック、Eボートの体験乗船や各種まち歩き等の既存の取り組みをベースに組み合わせ、境川周辺の資源と舟運を活用した観光ツアープログラムの開発を行う。

水辺イベントの活性化

- 占用許可手続きの簡素化や都市・地域再生等利用区域の指定とともに必要なハード施設の改善や広報支援により一層の活性化を図る。
- 水辺ミュージックはカフェやビアガーデン等の同時開催を検討する。
- こいのぼりの展示は、イベントにあわせた実施等、実施エリアの拡大を図る。
- 明海の丘夏祭りでは、河川沿いにキッチンカーやカフェ等の出展、河川内での乗船体験を有料開催するなど、拡充を図る。

いつも人々が楽しみ、集い、交流する賑わいづくり
—体験、イベント、商業の拠点に—

オープンカフェ、マルシェ等の事業化

- 河川管理用通路や隣接する道路、公園等の場所を指定して解放し、オープンカフェやマルシェ等を企画し、社会実験を通じて事業化の方策を検討・実施する。
- 都市・地域再生等利用区域の指定を推進する。

アウトドア・水上アクティビティの事業化

- 水上アクティビティの普及のため、操縦や安全確保のスキルを習得するための教室、体験乗船やツアーを有料事業として試行し、事業性の向上方策を検討する。
- Eボート大会やカヌースラローム大会については、広報活動の充実等により支援する。

ハード施策の概要

水質浄化対策工事

- 境川利用促進の大前提となる水質浄化のため、上流部新橋以西の浚渫工事を促進する。

(関連するソフト施策)

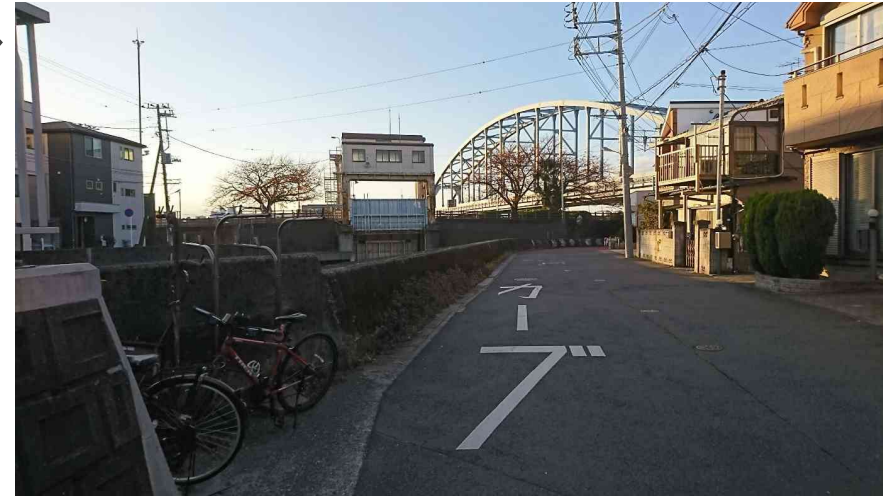
乗船体験等

沿川散策路整備

- 河川管理用通路や沿川の市道の整備により安全で快適に楽しく通行できる散策路を整備する。
- オープンカフェやキッチンカーの立地を可能とするため隣接する道路や緑地等も含めた整備や道路の時間規制等、運用を検討する。

(関連ソフト施策)

オープンカフェ・キッチンカー等の設置、まち歩きツアー



ハード施策素案（イメージ図）



上流域（西水門周辺）イメージ



下流域（日の出橋周辺）イメージ



中流域（市役所周辺）イメージ

ハード施策の概要

水辺テラス整備

- 上流部で老朽化し危険な状態にある水辺テラスや下流部で満潮時に水没する水辺テラスの再整備を促進する。

(関連するソフト施策)

境川クリーンアップ、ハゼ釣り教室、
明海の丘夏祭りの拡充



水辺アクセス施設整備

- 市道から水辺テラスへの階段又は斜路、水辺テラスから水面への浮棧橋又は河床までの階段等の整備を促進する。

(関連ソフト施策)

船のアクティビティ、乗船体験、観光舟運



ハード施策素案（イメージ図）



上流域（西水門周辺）イメージ



中流域（市役所周辺）イメージ



下流域（日の出橋周辺）イメージ

ハード施策の概要

賑わい創出拠点の整備

- 市役所前の親水テラスや境川公園、新橋周辺広場、明海の丘公園、河口部の船溜まり等、賑わい創出の拠点になりえる場所では、周辺施設も含めた再整備を検討するとともに、備品庫の整備等、イベント等実施のための整備を進める。

(関連するソフト施策)

各種イベント、オープンカフェ、キッチンカー等の設置、水辺ミュージック、水辺で乾杯



ハード施策素案（イメージ図）



上流域（西水門周辺）イメージ

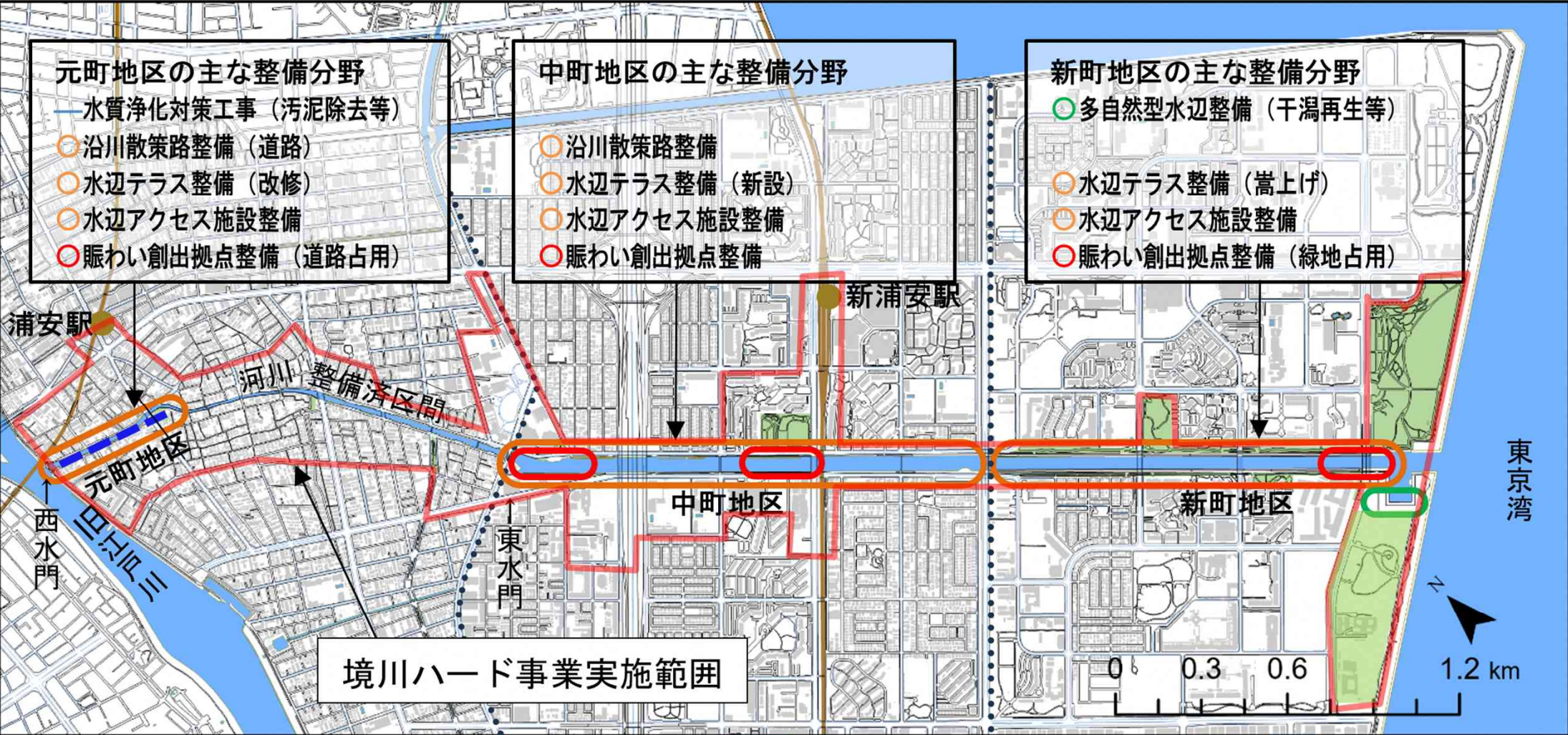


中流域（市役所周辺）イメージ



下流域（日の出橋周辺）イメージ

ハード施策素案（全体位置図）



— 水質浄化対策工事
 ○ 多自然型環境整備
 ○ 賑わい創出拠点となる場所
 ○ その他

全体位置図